

総合技術センター業務のご案内

ダム本体工事施工支援編

培った技術と経験を基に、
発注者・事業者の視点で技術支援を行います。



独立行政法人水資源機構 総合技術センター

ダム本体工事施工支援

■現場常駐による施工監理業務

ダム本体工事施工中において、水資源機構職員が現地に常駐して、ダム本体工事における施工監理、施工時の技術的課題に対する技術支援を行います。施工監理以外にも、総合評価落札方式による入札契約を行った工事では、技術提案内容の履行確認も行います。

【具体的な業務内容例】

- ✓ ダム本体工事における品質・出来形確保等、定期的な施工プロセスチェックと現地指導
- ✓ 現場で生じる技術的課題に対して、対応方針案を検討・提案
- ✓ 工事入札契約において採用された工事受注者からの技術提案内容の履行状況確認

(受託実績:津軽ダム、足羽川ダム、殿ダム、長安口ダム(再開発)、横瀬川ダム、内ヶ谷ダム、畑川ダム、安威川ダム、大門ダム 他)



岩盤確認の現地指導



月間工程会議に参加

ダム本体工事の発注から完成までの間には、標準施工計画の作成、積算、技術提案項目の設定、評価、施工管理、設計変更等の様々な作業が必要となります。総合技術センターでは、これまでの数多くのダム工事の経験を活かし、ダム工事発注者の立場でこれらの業務を支援することが可能です。

報告書を作成する業務形態だけでなく、技術審査や積算のための資料作成から、現地に職員が常駐し支援するものまで、幅広い業務形態での対応が可能です。「内容を詳しく聞きたい」、「ちょっと相談してみたい」というようなときには、総合技術センターから説明に参りますので、お気軽にご一報ください。

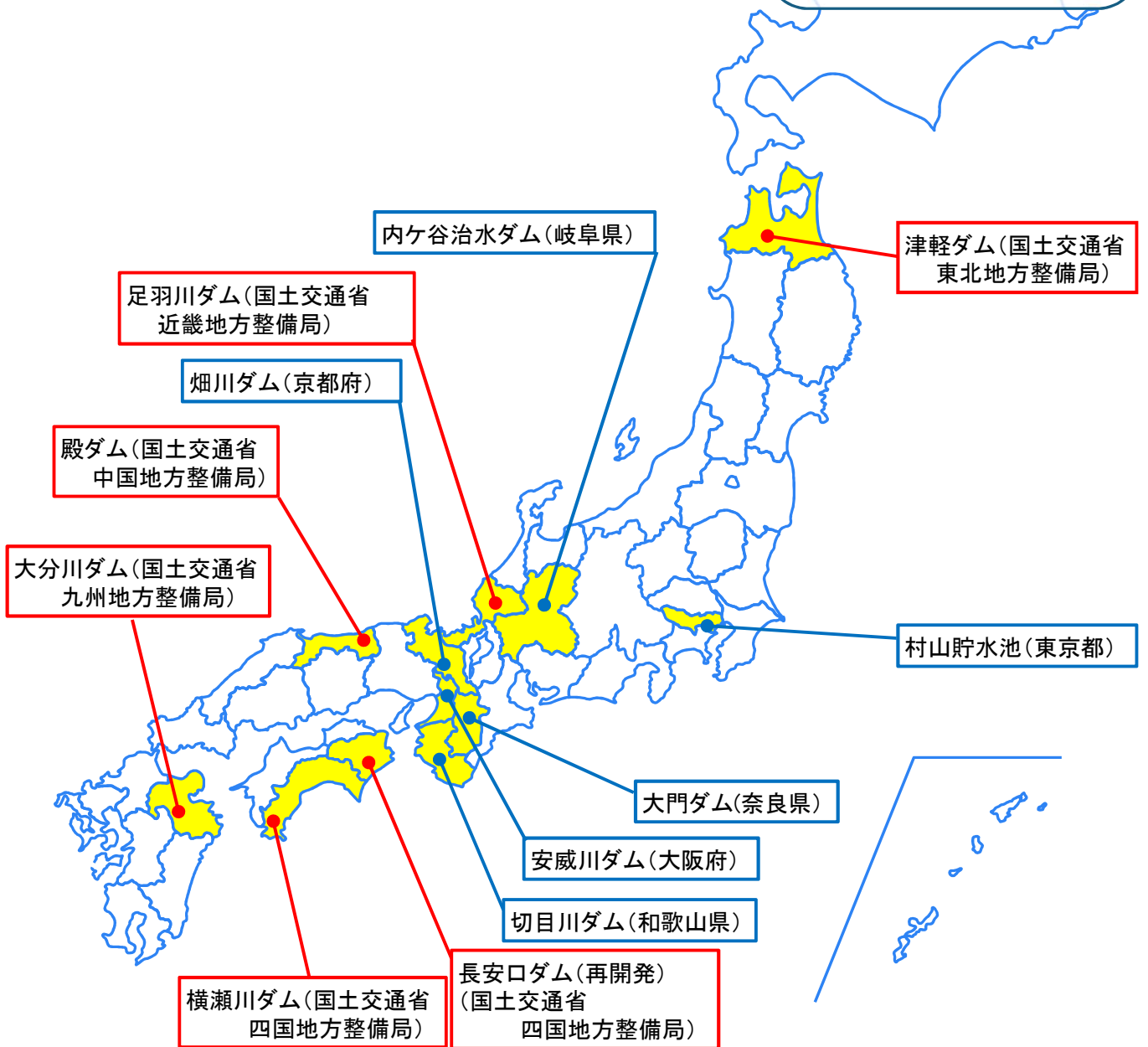
受託実績 (ダム等位置図)

ダム本体工事施工監理




全国各地のダム等で
技術支援させていただいております。

直轄ダム :6
都府県営ダム等 :6



〈問い合わせ先〉

 **独立行政法人水資源機構 総合技術センター**
マネジメントグループ(受託業務担当)

〒338-0812 埼玉県さいたま市桜区大字神田936番地

TEL : 048-853-1785 (代)

FAX : 048-853-1787

e-mail : shikenkikaku@lime.ocn.ne.jp

ホームページ:

URL : <https://www.water.go.jp/kanto/sougicenter/index.html>



【アクセス】

公共交通機関

- ①JR京浜東北線 北浦和駅から
国際興業バス又は西武バスの埼玉大学行きに乗車し、
「埼玉大学」で下車(所要時間約15分)し、徒歩10分
- ② 埼京線 南与野駅から
国際興業バス又は西武バスで埼玉大学行き又は埼玉
大学経由〇〇行きに乗車し、「埼玉大学」で下車(所要時
間約10分)し、徒歩10分
- ③JR京浜東北線・高崎線 浦和駅から
国際興業バスの大久保浄水場行きに乗車し、「埼大
裏」で下車(所要時間約30分)すぐ

道路上に「総合技術センター試験場」の看板があります。

(2020(令和2).07版)